



小湊鉄道に鉄道災害調査隊を派遣しました

鉄道・運輸機構（JR TT）は、令和5年度に、自然災害等により被災した鉄軌道施設等の早期復旧を支援するための「鉄道災害調査隊」を創設しました。

今般、国土交通省から小湊鉄道株式会社へ鉄道災害調査隊を派遣するよう要請を受けたことから、被災箇所の復旧方法等について技術的助言を行うため、鉄道災害調査隊を派遣しましたので、お知らせします。

JR TTは、今後も鉄道の整備に要する土木・軌道・建築・機械・電気等の各分野の専門的な知見を活かし、鉄道事業者等が行う被災状況調査や復旧対策の策定等について技術支援を行ってまいります。

- 1 派遣日 令和5年9月22日（金）
- 2 被災内容 令和5年9月台風第13号に伴う集中豪雨による路盤流出等
- 3 派遣箇所 小湊鉄道 里見（さとみ）駅～上総中野（かずさなかの）駅間 13.4km
※ 上記区間について鉄道災害調査隊が現地調査を実施
- 4 派遣人数 技術系職員を中心に8名
- 5 活動内容
 - ・ 被災した個別の鉄道施設の被害状況を現地踏査により把握
 - ・ 復旧工事計画に対する技術的助言
 - ・ 個別施設被害状況調査の結果や技術的所見をとりまとめた「調査報告」を現地で実施
- 6 その他 鉄道災害調査隊の派遣は、今回で3例目となります。

<本件に関するお問合せ先>

鉄道企画調査部 鉄道総合支援課 大中、伊藤

TEL 045-222-9059

鉄道災害調査隊の活動状況

<調査区間> さとみ かずさなかの
小湊鉄道 里見 駅～上総 中野 駅間 13.4km



<現地調査状況>



ようろうけいこく かずさなかの
<養老溪谷 駅～上総中野 駅間>

路盤流出箇所の調査



つきざき かずさおおくぼ
<月崎 駅～上総大久保 駅間>

土砂流入箇所の調査